

群馬の畜産 みんなの情報室

第320号

発行日
平成26年3月31日

発行:公益社団法人 群馬県畜産協会
〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階/TEL:027-220-2371(代) FAX:027-220-2372
ホームページ:<http://www.chikusankyokai.or.jp>



2月28日に開催された肉用牛合同研修会の様子

目

- ◎県内畜産における大雪の影響について..... 2
- ◎肉用牛合同研修会を開催しました..... 2
- ◎農場 HACCAP 認証セミナーを開催しました..... 3
- ◎家畜登録諸料金の改正について..... 4
- ◎マルキン事業・データリクエストをご利用ください..... 4

次

- ◎肉用子牛生産者補給金制度の基準価格合理化目標価格が決定しました... 4
- ◎価格安定支援の各事業の実施状況について..... 5
- ◎食べて応援しよう！キャンペーンを開催..... 6
- ◎経営継承サポートワーキングチームが発足..... 6
- ◎生産振興対策に伴う優良種豚導入レポート..... 7

県内畜産における大雪の影響について

公益社団法人群馬県畜産協会
専務理事 宮川 均

2月14日未明から15日にかけての大雪により、家畜や畜産施設などが大変な被害を受けてしまいました畜産農家の皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

この豪雪は、前週8日に16年ぶりに記録された31センチの大雪が溶けきらないうちに、追い打ちをかけるように降り出し、気象庁が観測を始めて以来、最大の降雪量を記録しました。

県内各地の降雪量は経験のないほどとなり、前橋市では73センチ、草津で148センチを記録し、県内でお亡くなりになった方は8名を数え、県内激甚災害として指定を受ける大きな災害となりました。

畜産における被害額は、県が現在取りまとめ中ですが、多額な被害額が想定され、本県畜産史においても例のない大被害となりました。これは、豪雪の影響により交通網がマヒし、飼料供給のストップや、生乳や家畜や生産物の出荷等ができない状況となった地域も多数あったほか、雪の重さの影響から、畜舎、堆肥舎等が破損、または倒壊し、多数の家畜の死亡や廃用を余儀なくされるなど、県内各地で大きな被害となってしまったためであります。

県内は冬、北部中山間地域には降雪があり、多くのスキー場はスキーヤーで賑わいを見せていますが、この地域でも被害が発生し、ましてや大雪の経験のない中部、西部、東部地域においては、この雪の影響を大きく受け、経営をやむなく断念する畜産農家も見受けられるようになりました。

自然とともに歩んでいる農業。ことに畜産業は、家畜の育成に長期の期間を要する大動物もいることから、家



養豚農家の被害の様子（2/16）

畜の死亡に至るケースについては、単に、販売収入が減少するだけではなく、育成期間に要したエサ代等の経費もマイナスとなるため、被害は二重、三重に重いものとなります。

国をはじめ、県および市町村や農協等が被災者農家に対する積極的な支援に取り組まれておりますが、この豪雪による影響からすべて回復するには、1～3年という長い時間が必要であろうと思われます。豪雪の影響が全て払拭されるまでは、引き続き、生産者に対し救済をお願いしたいと思っております。

また、今回の雪害を踏まえ、今後、同様な雪害が発生した場合に備えて、被害を最小限に食い止めることができるよう、畜産農家向けの豪雪発生時の対策マニュアル等の整備や、飼料や生産物の流通体制の確保などを含めた畜産農家へのバックアップ体制の再構築に向けて、県等を中心に検討を進められ、具体的な対応策を明記した、いわゆる危機管理態勢の整備が急務であると考えております。

畜産振興部より

■県内の和牛生産技術向上を図るために 肉用牛合同研修会を開催しました

2月28日（金）、群馬県JAビル大ホールにおいて、（公社）群馬県畜産協会等6団体の共催による肉用牛合同研修会が開催され、県内の和牛繁殖農家、肥育農家など計186名が参加しました。この研修会は毎年同時期に県内の和牛生産技術向上に資することを目的に開催したものです。

第1部では、県内の繁殖和牛の育種価評価成績、和牛期待育種価情報提供サービスの紹介、（一社）家畜改良事業団の種雄牛情報、渋川子牛市場の概況、飼養衛

生管理基準の説明などがされました。

第2部では、（一社）家畜改良事業団家畜改良技術研究所の小林正人氏から「牛肉のおいしさについて～わかっていること、いないこと～」と題してご講演いただきました。脂肪含量の高い肉ほど食感が良く、特にオレイン酸割合が高いと口溶け、キレが良く、後味がさっぱりします。赤身肉に含まれる遊離アミノ酸・ペプチドが多いと味が増し、さらに適度なサシが入っていると焼いた時に良い香りが肉の中に生じます。牛肉のおいしさはこれらの「味」「匂い」「食感（テクスチャー）」の3要素が統合した情報であるということでした。



研修会の様子

第3部では、(株)微生物学研究所の函城悦司氏から「肉用牛のワクチネーション、牛白血病について」と題してご講演いただきました。平成10年には100頭弱であった発生件数が24年には2,000頭を超える件数に増加しており、ワクチンが長年研究されているがまだ実用



熱心に聞かれている生産者のみなさん

化に至ってはいません。対策として、陽性牛の優先的淘汰、器具の消毒の徹底、殺菌した初乳の給与が挙げられます。その他、子牛の呼吸器病、下痢を予防するためには分娩前の母牛へのワクチン接種が重要ということを、事例に基づいた内容で説明されました。

■畜産物の安全性を高めるために 農場 HACCP 認証セミナーを開催しました！



研修会の様子

平成26年2月24日(月)、群馬県JAビルで、(公社)群馬県畜産協会と群馬県畜産技術連盟の共催によって農場 HACCP 認証セミナーが開催されました。

農場 HACCP(危害要因分析:Hazard Analysis Critical Control Point)とは、「家畜に危害あるいは畜産物を通して人に危害を与えるおそれのある要因を、家畜を育てる過程で、家畜あるいは人に危害を与えない程度まで除去、低減する管理手法」のことであり、この構築が適正であると認証する基準について、認証機関である中央畜産

会の守永氏にご講演いただきました。また、本県において認証に取り組んでいる事例として、下仁田ミート(株)の塚越専務から具体的な取組内容についてご紹介いただきました。

現在、認証農場は全国で31農場と、十分に定着されているとは言えませんが、農場 HACCP は経営規模の大小に関係なく構築可能であり、認証基準を満たす中で、作業工程の整理と工程毎のマニュアル・記録の整備、教育訓練プログラムの作成が必要となるため、生産性向上、従業員の意欲改善などにも結び付くためメリットは十分あると思われます。畜産を取り巻く情勢としても、今後農場 HACCP 認証の要望は全国的にも増していくと本会では考えておりますので、各地域の指導団体と連携を取りながら推進していきたいと思います。



中央畜産会 守永氏



下仁田ミート 塚越氏

■消費税率引き上げに伴う 家畜登録諸料金の改正について

平成26年4月1日からの消費税増税に伴い、本会の取り扱う畜種における登録料等の改正が行われます。

各畜種における主要な料金改正については下表の通りです。詳細については、下記HPに掲載されている料金表と具体的な対応案内をご確認いただけますようお願いいたします。

☆URL

<http://www.chikusankyokai.or.jp/topics/touroku-ryoukinkaisei.html>

▼和牛 <（公社）全国和牛登録協会規定>

	旧料金	新料金	基準日
子牛登記	2,700	2,800	子牛検査実施日
基本・本原登録（♀）	6,700	6,900	審査実施日
遺伝子型検査	8,500	8,800	試料採取日

▼乳牛 <（社）日本ホルスタイン登録協会規定>

	旧料金	新料金	基準日
血統登録（♀）10ヶ月以内	3,965	4,060	申込日
〃 10ヶ月超過	7,325	7,520	申込日
個体審査	8,820	9,070	申込日
牛群審査（基本）	21,000	21,600	申込日

▼種豚 <（一社）日本養豚協会規定>

	旧料金	新料金	基準日
一腹記録	210	216	申込日
子豚登記	2,200	2,260	申込日
種豚登録	6,600	6,780	申込日

■肉用牛肥育経営の皆様へ マルキン事業・データリクエストをご活用ください

大家畜経営データベース マルキン事業・データリクエスト を活用ください！

【大家畜データベースとは？】

中央畜産会が運用し、各県畜産協会が取扱窓口となっている経営改善のためのデータベースシステムです。

畜産経営の改善には経営技術、飼養管理、畜産物の品質、家畜の能力など、様々な分野の情報が必要です。

大家畜経営データベースは、各中央団体が管理している「あなた個人の経営・生産管理に使えるデータ」を共通的に利用できるシステムとして作られたシステムです。

経営・生産状況の進捗管理、実績の分析等に利用することができます。



【マルキン事業・データリクエストとは？】

マルキン事業で収集されたデータを基に個別経営の飼養牛（肥育牛）や出荷牛の一覧、月別の導入・販売状況、個体別肥育成績、枝肉成績等を把握する事ができます。

このデータを利用して、牛の異動状況のチェックや個別経営の技術的な課題の抽出等に利用できます。

お問合せは畜産協会木村まで TEL：027-220-2371

業務部より

○肉用子牛生産者補給金制度の平成26年度補償基準価格及び合理化目標価格が決定しました！

保証基準価格及び合理化目標価格

（単位：円／頭）

		25年度	26年度
保証基準価格	黒毛和種	320,000	329,000
	褐毛和種	292,000	300,000
	その他の肉専用種	209,000	215,000
	乳用種	122,000	128,000
	交雑種	188,000	195,000
合理化目標価格	黒毛和種	273,000	275,000
	褐毛和種	251,000	253,000
	その他の肉専用種	144,000	145,000
	乳用種	86,000	87,000
	交雑種	142,000	143,000

合理化目標価格の適用期間

今回の合理化目標価格の適用期間は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までとする。

肉用牛繁殖経営支援事業の発動基準が引き上げられました！

発動基準

（単位：円／頭）

		25年度	26年度
発動基準	黒毛和種	410,000	420,000
	褐毛和種	370,000	380,000
	その他の肉専用種	270,000	280,000

○価格安定支援の各種事業の実施状況については下記のとおりとなっています。

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン事業)

【事業の実績(平成26年2月現在)】

対象期間	品種区分	交付単価 (円)	頭数 (頭)	交付金額 (千円)	契約数 (戸)	交付日
平成25年 4月	肉専用	-				6/28
	交雑	38,700	1,370	53,019	132	
	乳用	63,900	154	9,841	16	
	計		1,524	62,860	148	
平成25年 5月	肉専用	-				7/26
	交雑	33,900	1,101	37,324	115	
	乳用	56,000	359	20,104	15	
	計		1,460	57,428	130	
平成25年 6月	肉専用	-				8/26
	交雑	35,200	992	34,918	115	
	乳用	45,700	529	24,175	15	
	計		1,521	59,094	130	
平成25年 7月	肉専用	-				9/25
	交雑	65,400	1,156	75,602	119	
	乳用	43,200	485	20,952	17	
	計		1,641	96,554	136	
平成25年 8月	肉専用	-				10/24
	交雑	62,800	1,006	63,177	114	
	乳用	48,600	482	23,425	9	
	計		1,488	86,602	123	
平成25年 9月	肉専用	-				11/25
	交雑	53,500	1,079	57,727	124	
	乳用	45,500	458	20,839	12	
	計		1,537	78,566	136	
平成25年10月	肉専用	-				12/24
	交雑	40,000	1,203	48,120	124	
	乳用	41,700	426	17,764	14	
	計		1,629	65,884	138	
平成25年11月	肉専用	-				1/24
	交雑	14,200	1,378	19,568	134	
	乳用	41,400	491	20,327	16	
	計		1,869	39,895	150	
平成25年12月	肉専用	-				2/24
	交雑	6,900	1,459	10,067	143	
	乳用	45,300	441	19,977	14	
	計		1,900	30,044	157	
合計	肉専用		0	0	0	
	交雑		10,744	399,522	1,120	
	乳用		3,825	177,405	128	
	合計		14,569	576,927	1,248	

■肉用子牛生産者補給金制度

【事業の実績(平成26年2月現在)】

対象期間	品種区分	交付単価 (円)	頭数 (頭)	交付金額 (千円)	対象者 (戸)	交付日
平成25年1～3月	他肉専用	33,200	0	0	0	5/31
	乳用	10,600	432	4,579	11	
	計		432	4,579	11	
平成25年4～6月	乳用	1,700	336	571	12	8/30
平成25年7～9月	-	-	-	-	-	交付なし
平成25年10～12月	-	-	-	-	-	交付なし
合計	他肉専用		0	0	0	
	乳用		768	5,150	23	
	計		768	5,150	23	

■肉用牛繁殖経営支援事業

【事業の実績(平成26年2月現在)】

対象期間	品種区分	交付単価 (円)	頭数 (頭)	交付金額 (千円)	対象者 (戸)	交付日
平成25年1～3月	他肉専用	34,500	0	0	0	交付なし
平成25年4～6月	他肉専用	19,500	0	0	0	交付なし
平成25年7～9月	他肉専用	45,400	0	0	0	交付なし
平成25年10～12月	-	-	-	-	-	交付なし

■肉用牛肥育経営緊急支援事業支援金に係る返還状況

【平成25年11月販売分まで】

1 返還状況

販売対象期間 (販売異動等)	請求額 (千円)①	入金額 (千円)②	請求残額 (千円)①-②	返還金残額 (千円)
支援金交付額(191名)				1,946,500
H23.8～H25.11	1,946,150	1,716,600	229,550	229,900

2 請求書発行者数及び入金状況

	請求	うち全額返還	うち一部返還	うち全額未納
発行者数 (人)	191	163	28	0
請求額 (千円)	1,946,150	1,545,900	400,250	0
うち入金額 (千円)	1,716,600	1,545,900	170,700	

企画管理部より

■県産牛肉をアピール 食べて応援しよう！キャンペーンを開催

去る3月16日(日)、前橋市にある「けやきウォーク前橋」内のアピタコートにて、畜産経営支援協議会(事務局:中央畜産会)の委託を受けて、「食べて応援しよう！キャンペーン」を開催しました。

このキャンペーンは、東日本大震災における東京電力福島第一原子力発電所による放射能被害による県産畜産物の消費回復を図ることを目的に実施したものです。

ショッピングセンター内にある「アピタ前橋店」様のご協力を得て、地元上州牛の試食と販売(販売はアピタ前橋



大勢の方が参加いただいたキャンペーン



会場の様子

店)、イベントとして、県内で二人目のシニア野菜ソムリエであり、地元エフエム局(エフエム群馬)のパーソナリティーでもある「竹下裕理」さんをお迎えし、県産牛肉を使ったオリジナルレシピの紹介と、牛肉の特性をわかりやすく説明した「お肉の勉強会」を開催しました。

最後に、クイズを出題し、全問正解者の中から抽選で、上州牛をプレゼントさせていただきました。

当日は、2013年ゆるキャラグランプリ第3位となったぐんま県のマスコットキャラクター「二代目ぐんまちゃん」も登場し、小さなお子さんをはじめ、様々なお客様が足を止めてくださいました。

■県内初の酪農の経営継承をサポートする 経営継承サポートワーキングチームが発足

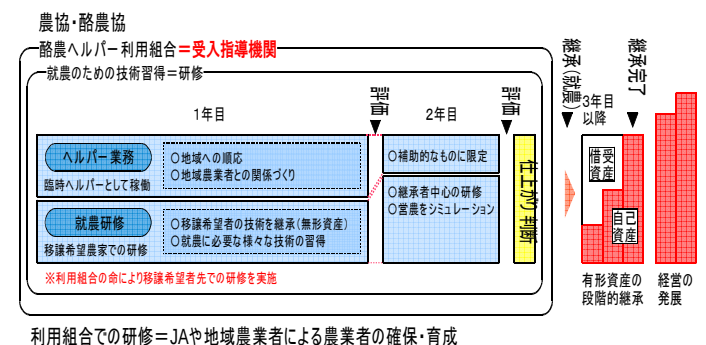
畜産(酪農)の第三者継承を円滑に進めるため、県からの委託事業「ぐんま型シェアミルク推進事業」において、3月20日、JA 利根沼田が事務局となる「経営継承サポートワーキングチーム」が立ち上がりました。

ぐんま型の経営継承は、県内の酪農情勢を踏まえ、継承希望者(新規参入希望者)を、酪農ヘルパー利用組合で雇用し、酪農ヘルパーとしての出役とOJT研修を併用して、継承希望農家での就農研修を実施するという特徴があります。

今回、JA 利根沼田管内川場村にある継承事案について、地域の関係機関(JA 利根沼田、川場村役場、川場村農業委員会、酪農ヘルパー利用組合、移譲者)が連携し、協議しながら第三者継承に取り組むための体制が整備されたことは、畜産の就農を支援する体制として県内初の取り組みとなります。

また、このサポートワーキングチームには、県関係機関(利根沼田農業事務所、県農業公社、県農業会議、県畜産協会)がバックアップする体制もあり、今後、サポートワーキングチームが中心となり、新たな農業者の受入を行う予定です。

畜産県ぐんまの担い手対策支援の大きな第一歩となる今回の取り組みは、今後、県内の各地域に波及されていくことが期待されています。



生産振興対策(高能力純粋種豚安定供給体制確立)に伴う優良種豚導入レポート

公益社団法人群馬県畜産協会

畜産振興部 高橋 健一郎

平成25年9月20日から9月29日(移動日含め8泊10日)まで群馬県へ種豚を導入するため、デンマークへ行ってきました。メンバーは群馬県:3人、岩手県:2人、千葉県:1人の計6人です。今回の導入は、母豚1頭あたりから生産される子豚の数を増やすことを主な目的として実施しています。



県内から大島さん小堀さんが参加

▼「デンマークの養豚」

デンマークは世界でも有数の養豚先進国です。デンマークの養豚の特徴として、1回の分娩あたりの子豚生産頭数が多い(デンマーク14.8頭、群馬県の養豚経営技術指標11.3頭)、飼料効率が非常に良い(少ない飼料で大きく育つ)ことが挙げられます。デンマークでは、国が中心となって上記の点について遺伝的な能力の改良に取り組んだおり、世界でトップクラスの能力を誇っています。

▼「デンマークの養豚場」

今回の訪問では3件の農家に訪問しました。どの農家でも豚舎に入る際に、病気の侵入を防ぐため、まずシャワーを浴びそれから豚舎へ入りました。日本の養豚農家では、病気の侵入を気にしてはいますが、豚舎にシャワーの設備があるところは限られており、防疫に対して配慮されていると感じます。

飼養されている品種はランドレース種、大ヨークシャー種、デュロック種が主で日本と同じ構成となっています。日本とデンマークの品種ごとの差は

- ・体が長く、幅が細い(ランドレース種・大ヨークシャー種)
- ・幅は細く、筋肉質で余計な肉がついていない(デュロック種)

点が挙げられます。また、養豚場の施設は日本と大きな

違いはなく、管理方法も大きな差はないようでした。



▼「デンマークの食事」

デンマークは非常に畜産が盛んな国で、朝食、昼食では様々な種類のハムやチーズが出てきました。コーディネートターの自宅や、訪問先で昼食をご馳走になることが多かったのですが、薄く切られたライ麦パンと一緒にレバーペースト、スモークサーモン、ニシンの酢漬け、チーズ、ハム、キュウリなどをのせて食べるオープンサンドイッチが典型的なデンマークの昼食のようで、非常においしく頂きました。何でもおいしく食べられたのですが、一つだけ日本人の口に合わないものがあります。それはサルミアッキという味の北欧ではポピュラーなお菓子なのですが、お土産と称して2人に食べさせたところ、すごい表情になっていました。手に入れる機会があったら是非お試しください。



▼「まとめ」

今回デンマークに訪問して日本の養豚との大きな違いは、各農場と養豚指導機関が情報を共有しており、改善するために同じ方向を向いて経営がされていることが挙げられます。日本は農家の経営支援に多くの指導機関が携わっており、その指導機関ごとに情報が共有されていないのが現状のため、その情報の一元化を行い、どの指導機関でも同じ支援が受けられる体制を作っていく必要があります。

各部に直接かかる

便利なダイヤルイン電話をご利用ください！

【部門ダイヤルイン電話番号】

◎企画管理部:027-220-2371(代)

◎畜産振興部:027-220-2360(直)

◎業 務 部:027-220-2365(直)

【FAX 番号】

027-220-2372



地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

群馬で、これまでの高崎場外馬券場から新たに地方競馬の場外馬券場が増えました！！是非、地方競馬で、畜産の振興を応援してください。

📺 ナイター 📺 薄暮開催

2014年 4月																													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
大井	大井	大井	大井				船橋	船橋	船橋	船橋			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎		大井	大井	大井	大井	大井			浦和	浦和	浦和	
	水産							水産						水産		水産						水産	水産					水産	水産
競走名										格	場名	実施日	距離	1着賞金	出走資格	成績	優勝馬												
東京スプリント										JpnⅢ	大井	4月2日	1,200m		4歳以上														
マリーンカップ										JpnⅢ	船橋	4月9日	1,600m		3歳以上牝														
クラウンカップ										SⅢ	川崎	4月16日	1,600m		3歳														
羽田盃										SI	大井	4月23日	1,800m		3歳														
東京プリンセス賞										SI	大井	4月24日	1,800m		3歳牝														
しらさぎ賞										SⅢ	浦和	4月30日	1,400m		3歳以上牝														

◆BAOO高崎

群馬県高崎市岩押町 12-16
お問合せ：027-322-5192



◆オフト伊勢崎

群馬県伊勢崎市宮子町 3074
伊勢崎オートレース場
グリーンスタンド4階・5階
お問合せ：0270-23-0535



📺 ナイター 📺 薄暮開催

2014年 5月																															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
 浦和	 浦和				 船橋	 船橋	 船橋	 船橋	 船橋		 大井	 大井	 大井	 大井	 大井			 川崎	 川崎	 川崎	 川崎	 川崎			 浦和	 浦和	 浦和	 浦和	 浦和		
					 船橋	 船橋	 船橋	 船橋	 船橋									 川崎	 川崎	 川崎	 川崎	 川崎				 浦和	 浦和	 浦和	 浦和	 浦和	
競走名											格	場名	実施日	距離	1着賞金	出走資格	成績	優勝馬													
かしわ記念											JpnI	船橋	5月5日	1,600m		4歳以上															
東京湾カップ											SIII	船橋	5月8日	1,700m		3歳															
大井記念											SII	大井	5月14日	2,000m		4歳以上															
川崎マイルーズ											SIII	川崎	5月21日	1,600m		3歳以上															
さきたま杯											JpnII	浦和	5月28日	1,400m		4歳以上															

詳しくは南関東4競馬場サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html>をご覧ください

今回も「群馬の畜産」の情報を「みんなの情報室」でお読みいただきます。桜の便りが聞こえてきました。東京の開花宣言です。あと一週間もすると、群馬あたりでもちらほらと桜が咲きだしますね。春は、躍動感を感じる季節である反面、なにか物寂しさを感じる季節だと感じます。春と言えば、個人的には「花粉症」の季節。この花粉症に悩まされている方も多いのではないのでしょうか？自分がかかった頃、まだ、花粉症という言葉も聞いたことがなかった頃は、何も気にせず、近所の友達と公園や神社などで遊んでいた記憶があります。ところが、今では、通勤のわずかな外出の時や涙目、鼻の不快感に襲われ、あの頃がほんとに嘘のようです。今では、乳幼児でも花粉症に係るケースもあるということですが、ら、ほんと厄介な病気だなと思います。春を待ち遠しい気持ちと、花粉症に悩まされる気持ちと、春の複雑な気持ちの中で、迎える春・・・みなさんはどんな春を迎えていますでしょうか？（K）

編集後記